

予算・決算委員会（平成29年度補正予算審査）



質 この事業の改修期間は、
答 平成29年度予算措置であり、年度内に終える予定だが詳細は未定である。

質 改修費の総額は2千122万円、消費税169万7千円で合計2千291万7千600円である。住民基本台帳システム改修費は1千400万円、住基ネット連携用ソフトウェアが722万円である。3市1町が、均等割と人口割で金額を算出し、本市の負担額は646万5千円である。

質 マイナンバーカードなど、記載事項の充実を図るため、既存システムである住民基本台帳システムなどの改修を行う。この経費の西いぶり広域連合への負担金について、事業総額と内訳は。

西いぶり広域連合、
既存システムを改修
千田 文孝



住基台帳のシステム改修費は

渡辺 勉
認めません

質 住民票、マイナンバーカードなどへ旧姓を記載するための改修費が提案された。本市での普及率は9・1%と低く、北海道も8・4%とさらに低い中での改修予算である。仕事上旧姓の必要性は限りなく低く、必要性に乏しいと考えるが改修の理由は。

答 旧姓を用いる際に容易に旧姓を証明する手段が必要であること、個人の同一性を特定しやすい時もあることから、希望者に対し、旧姓を本名と併記可能にするよう、国から示されているため。

国会・政府・北海道に7件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。第3回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

| | |
|---|---|
| JR北海道の鉄道維持・存続に対するの国及び道の支援拡充を求める意見書について | 受動喫煙防止対策を進めるための健康増進法改正を求める意見書について |
| 「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書について | 森林環境税（仮称）の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書について |
| 軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書について | 食品衛生管理の国際標準化を求める意見書について |
| 適正な地方財政計画の策定を求める意見書について | |

次回定例会のお知らせ

平成29年第4回定例会は、12月1日（金）から12月15日（金）まで開会する予定です。

議会を傍聴しませんか

本会議や委員会は、当日受付で名簿に記入していただくだけで、自由に傍聴することができます。第3回定例会では、延べ20名の方が傍聴されました。紙面ではお伝えできない議会や議員の生の姿を見聞できますので、ぜひお越しください。

▶問い合わせ 議会事務局（☎9220）

平成29年第3回定例会における 議案の賛否状況（挙手採決議案のみ掲載）

| 議案 | 賛成議員 | 反対議員 | 結果 |
|----------------------------|---|--------|----|
| 平成29年度登別市一般会計補正予算（第2号）について | 井野、小栗、木村、工藤、佐藤、千田、辻、天神、戸井、二瓶、松山、宮武、村井、米田、若木 | 渡辺、佐々木 | 可決 |